

志免町住宅耐震化緊急促進アクションプログラム 2025

1 目標

志免町耐震改修促進計画に定めた目標の達成に向け、住宅所有者の経済的負担の軽減を図るとともに、住宅所有者に対する直接的な耐震化促進、一般町民への周知・普及、耐震診断実施者に対する耐震化促進、改修事業者の技術力向上等の充実を図ることが重要である。

このため、志免町住宅耐震化緊急促進アクションプログラム（以下「アクションプログラム」という。）では、毎年度、住宅耐震化に係る取組を位置付け、その進捗状況を把握・評価するとともに、プログラムの充実・改善を図り、住宅の耐震化を強力に推進することを目的とする。

2 位置付け

アクションプログラムは、志免町耐震改修促進計画「第3章 耐震改修促進計画」の「3.施策の概要」に定めた「（3）住宅の耐震化」及び「（4）耐震改修促進に向けた効果的な普及啓発」に基づき策定する。

3 取組内容・目標・実績

2025年度取組内容

【財政的支援】

- 木造住宅の耐震診断費に対する補助を実施（福岡県）
- 木造住宅の耐震改修費に対する補助を実施

【普及啓発等】

- ①住宅所有者に対する直接的な耐震化促進
 - 耐震補助のチラシを固定資産税の納税通知書と共に、町内全域の建物所有者に送付（約1万7000戸）
- ②一般町民への周知・普及
 - 町の広報誌に改修補助制度の内容を掲載
 - 町内の住民を対象に説明会・セミナーを年一回以上開催（福岡県）
 - 県のパンフレット（はじめましょう 耐震化）を窓口で配布
 - 町の改修補助制度や税の特例措置等が記載されたチラシを作成し、窓口で配布
- ③耐震診断実施者に対する耐震化促進
 - 耐震診断結果報告時、リーフレットの配布等により、耐震改修を促進（福岡県）
 - 耐震診断後、一定期間を経過しても耐震改修を行っていない者に対して電話等により、耐震改修促進を実施
- ④改修事業者の技術力向上等
 - 改修事業者に対する耐震改修工法等に係る説明会を年一回以上開催（福岡県）
 - 改修補助制度を活用した耐震改修事業者のリストを作成・公表（福岡県）

2025年度目標

- 木造戸建て住宅性能改修工事
補助戸数：2戸（耐震改修十省工）
- 建替え等に伴う除却工事
補助戸数：3戸

前年度までの実績

- 耐震改修費に対する補助
- | | |
|----------|----|
| 【2024年度】 | 0件 |
| 【2023年度】 | 1件 |
| 【2022年度】 | 1件 |
| 【2021年度】 | 1件 |
| 【2020年度】 | 1件 |
| 【2019年度】 | 2件 |
| 【2018年度】 | 0件 |
| 【2017年度】 | 2件 |

計
画

評
価

前年度（2024年度）取組実績

- ・府舎窓口にパンフレットを配布。
- ・町広報誌へパンフレットの折り込み。
- ・町広報誌に補助制度の内容を掲載。
- ・町HPにて補助制度の掲載。
- ・耐震診断アドバイザー制度により、耐震診断を実施した方へ直接連絡を取り制度の説明。
- ・対象となる建築物の所有者または管理者へ補助制度の案内文書を直接送付。（約2200戸）

前年度（2024年度）の課題

直接的な取組の効果が見られない。

改善策

DMの内容をわかりやすいものにする。